

令和8年6月15日

下市田区民のみなさまへ

下市田区長 光沢金良
下市田支館長 矢澤民樹

「萩の郷かるた」読み札の案を引き続き募集しています

梅雨に入り田畑の作物も野山の植物も勢いを増す候、区民の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は下市田区の活動にご理解ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、5月から始めた「萩の郷かるた」の「読み札」の案の募集に多くの皆様からご応募いただき、感謝申し上げます。ただ予想通り「いろは」の文字がすべて揃わず足りない文字があり、また他にも取り上げたい題材が多く残っていると思われまます。そこで2次募集は期間を少し長く取り、7月31日（金）まで募集することにします。

案を考えるにあたり、地元の文化財について深く知る手がかりとして「写真で残す萩の郷」をおすすめします。スマホからも見られるようにしましたので、右のQRコードから進んでご覧ください。→
それでは、多くの皆様からのご応募をお待ちしています。



記

「萩の郷かるた」読み札の案の募集（2次）

- ・ 募集期間：6月15日（月）～7月31日（金）
- ・ 提出方法：読み札の案、氏名、年齢、住所・常会、電話番号を明記し、次のいずれかの方法で提出してください。

※1人でいくつでも応募できます。

- ①お近くの支館三役、分館長・分館主事、支館部員、または区民会館事務室ポストへ
- ②郵送で区民会館へ。あて先は、〒399-3103 高森町下市田997-1 下市田区民会館内 萩の郷かるた選考委員会
- ③メールで。アドレスは、shikan@haginosato.com
- ④スマホなどで右のQRコードから入力フォームで →



※裏面に、これまでに寄せられた案を掲載しています。

あ 朝霧は食感生み出す干し柿に
あ 青葉の笛を吹き故郷偲んだ亀之丞
あ 秋葉様や善光寺への道標
い 市田柿 先人の知恵 六百年
い 市田柿 秋を彩る風物詩
い 古 (いにしえ) のロマン溢れる 富本銭
い 今もなお学び舎として建つ下市田学校
い 今なお残る明治の建物 下市田学校
い 市田柿ころころ元気で皆笑顔
い 市田郷に五百年栄えた松岡氏
い 井伊谷をしのぶ笛の音 亀之丞
う 上沼家のシンボル「ひいらぎ」
今も健在 樹齢約600年余
う 受け継ごう豊かな自然と地域の伝統
お 御柱祭 地区住民力合わせ勇壮なり
お 小川昌成なぜ選んだか下市田小学校
お お正月 萩山神社で お参りだ
お お祭りも途絶えて静か山の神
か 柿すだれ美味しくなあれ市田柿
か かますに隠れ落ちのびた直親を
保護した正源寺
き 旧下市田学校 桜と茶会でおもてなし
き 北原式土器で知られる塚越の塚
け 敬老祭 仲間と集い元気湧く
こ 子供らを見守り続ける学校桜
こ 恋人の名前を付けた雲井橋
さ さかきの木まゆ玉さして小正月
さ 桜堂のエドヒガンザクラ開いて里の春
さ 三猿従え睨みきかせる青面金剛
し 史談会 昔を語る意義がある
し 松源寺 ゴーンと鐘のね耳すます
し 松源寺 亀之丞育てしゆかりの地
せ 青年らの学舎誇らしい下市田学校
せ 石器時代の住居址あった矢の根塚
せ 生前の罪 冥途で裁く十王様
せ 千手観音に祈った札所 清水庵
そ 惣兵衛を讃えて建てた南無阿弥陀仏
そ それぞれに氏神祀る家多く
た 高森の歴史伝える時の駅
た 田植え終え昔なつかしおさなぶり
た 田植え終え待ちに待ったよおさなぶり
た 大祭で獅子曳く児童 凜として
ち 地区ごとに出店に工夫凝らし夏祭り
ち 眺望よし空堀残る松岡城址
つ 通学路 急な坂道 Z坂

つ 兵どもの合戦の声偲ぶ松岡城
つ 追悼の祈りをささげ (と共に) 灯籠流し
て 天竜川 昔舟下り 今カヌー会場
て 天竜の水面にうつる夏火花
て 天竜川の底から帰った水天宮
で 伝統で中身あるかな下市田小学校
ど どんど焼きパチパチ燃えた もち焼こう
な 夏の夜 花火と川施餓鬼の灯ろう流し
な 謎の神様 三天伯に三シャグジ
に 日本一の学校桜の下でお花見給食楽しいな
に 日本最古のお金 富本銭
の 狼煙台あったと伝わる大丸山公園
は 羽根坂で 児童を守る 秋葉様
は 春祭り笛や太鼓で盛り上がり
は 春祭り松岡城址に唄声響く
は 萩山神社 参道踏みしめ初詣
ひ 人集い 笑顔あふれる 萩の郷
ひ 日の昇りくる南アルプス
ひ 日限地蔵 小さな願いもかなえます
ひ 日照りに備えみんなで造った四つの堤
ひ 姫様の古井戸残る古御屋城址
ふ 富本銭 武陵地で出土 夢広がる
ほ ホール込む獅子花作り春祭り
ま 松岡の 丘から望む リニア橋 (きょう)
ま マイナスイオン降りそそぐ萩山神社
み 南小は 日本一の学校桜
み 南小 日本一の学校桜
む むかし市田港 いまカヌーのまち
む 紫の桑の実の味 懐かしき
め 明治から村の学び舎 下市田学校
も もの作り 美しいアートの竹灯籠
や 屋台獅子 頭と囃子で一体感
ゆ 夕映え道路 日没前のゴールデンアワー
ゆ 夕陽浴び赤々と輝く柿すだれ
ゆ ゆらゆらと微風を浴びる柿すだれ
ゆ 夕暮れ時 今日安養寺の鐘ひびく
ゆ 夕映え道路 湯ヶ洞へと続く道
ゆ 弓の名手で音に聞こえた松岡氏
ゆ 夢抱き海を渡って東へ西へ
よ 夜泣きの大石 市場石
り 竜西の 郷を潤す 円筒分水
り リニア工事 周りの景色 変わりゆく
れ 歴史ある学校桜 町の花
れ レジェンドは中村惣兵衛 名石工
わ 忘れない 三六災害 教訓に